



いすぐみだより

分園1歳児



令和4年10月1日

できたよ!

暑さがやわらぎ、過ごしやすい季節になってきました。9月になってから、散歩に出かけ戸外に出る機会を多く持っています。今までは散歩カーを利用していましたが、歩行力がつき友だちや保育者と手をつないで30分程歩くことができるようになってきました。また「散歩に行くよ」と声をかけると靴下入れから自分の靴下を持ってきて履こうとしたり、カラー帽子や靴も自分でやろうとする姿が多く見られます。思うようにできずイライラしたり泣いたりすることもあります。大人がすぐに手や口を出さず、まず「うまくできなかったね」と言葉にして受け止めるようにしています。そして、やり方を伝えながら一緒にやったり、半分手伝って最後の部分を子どもにやったりします。難しいところをさりげなく手伝いできたことを認めて「自分でできた」と感じられるように促しています。自分でできたことに満足すると「できた」と言ったり、手を叩いて喜んでいる姿があります。急いでいたり泣いていたりすると、つい大人が手を出してやってしまうことがあるかと思いますが、子どもがやろうとしているときは、大人の私たちも「待つ」ことが大切です。自分でやっているときは見守り、泣いたり声で訴えてきたときにこのように対応するようにしています。また自分でやろうとするときは、時間もかかるので時間に余裕を持つようにしています。「自分でできた」という経験を積み重ねていくことで、次への意欲が育っていきます。着脱や自分の物の出し入れなどできることが増えてきているので、ご家庭でもできるところは子どもがやるようにして意欲を伸ばしていくようにしていきましょう。



《今月の目標》

- ◎保育者と一緒に簡単な身の回りのことをしようとする。
- ◎身体を動かしてあそぶ。

《活動内容》

本園交流・散歩（徳親公園、そよ風公園など）
運動遊び（またぐ、くぐる、跳ぶ、走るなど）
指先遊び（ひも通し、クレヨン、粘土、砂遊びなど）など

♪ダバダバかけて（たけのこ体操かけて）

運動発表会に向けて「めざまし体操」や「たけのこ体操」を流すと、保育者の真似をして気に入った振りをしたり手や体を揺らすなど、音楽をかけて体を動かすことを楽しめるようになってきました。

「たけのこ体操」は歌詞やフレーズが耳に残るようで口ずさんだり、「ダバダバかけて」と言って踊ることを喜んでいます♪

お願い

持ち物の名前記入について

名前がついていなかったり、洗濯等で記名が薄くなっている物が増えています。持ち物の名前を確認していただき、名前の記入をお願いします。

